



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月9日

上場会社名 ASTI株式会社  
コード番号 6899 URL <https://www.asti.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 波多野 淳彦  
問合せ先責任者 (役職名) 経営本部総務部長 (氏名) 上野 敏宏  
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 053-444-5111

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	30,202	10.9	1,152	10.8	1,803	14.8	1,507	35.9
2023年3月期第2四半期	33,907	30.5	1,040	505.5	1,570	556.9	1,109	813.7

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,295百万円 (2.4%) 2023年3月期第2四半期 2,241百万円 (338.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	482.23	
2023年3月期第2四半期	354.81	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	48,566	23,118	47.5
2023年3月期	46,357	21,104	45.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 23,090百万円 2023年3月期 21,087百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		90.00	90.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,000	2.9	2,300	21.4	2,700	28.9	1,900	25.6	607.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

通期の業績予想につきましては、本日(2023年11月9日)公表いたしました「2024年3月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	3,417,006 株	2023年3月期	3,417,006 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2024年3月期2Q	290,958 株	2023年3月期	290,910 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	3,126,089 株	2023年3月期2Q	3,126,194 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国の不動産市場の低迷に伴う景気停滞、欧米におけるインフレの長期化や金融引き締めの影響があるものの、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限の緩和により、経済活動は緩やかな回復基調となってきました。しかしながら、ウクライナ危機による世界経済分断の長期化、円安に起因する材料・エネルギー価格の高騰など収益性低下の要因は引続き解消されておらず、当社を取り巻く環境は依然として先行き不透明な状況が続いております。また、二輪車・船外機などのアウトドア系の生産品目のピークアウトにより、全体としての当社の生産は、当初計画に比べ若干の未達となりました。

このような状況の中、当社グループは、中期計画（VISION2025）の3年目として、低炭素社会の実現に資する関連製品の生産・開発拠点となる浜松工場の稼働開始、また、BCP（事業継続計画）対応として稼働を開始したフィリピン工場の生産能力の増強を加速し、中期計画の実現に向けた取組みを実施してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、民生産業機器・ワイヤーハーネスにおいて売上が減少したことにより、売上高は30,202百万円（前年同期比10.9%減）となりました。円安等の影響により民生産業機器において利益減少があったものの、車載電装品の販売増加に伴う付加価値の増加があり、営業利益は1,152百万円（同10.8%増）となりました。また、円に対するインドルピー高を主な要因として為替差益641百万円が発生したことにより経常利益は1,803百万円（同14.8%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は1,507百万円（同35.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より2,209百万円増加し、48,566百万円となりました。現金及び預金の増加（前連結会計年度末と比較して865百万円増）及び原材料及び貯蔵品の増加（同531百万円増）等が主な要因であります。負債は、前連結会計年度末より195百万円増加し、25,448百万円となりました。短期借入金の増加（同2,069百万円増）、支払手形及び買掛金の減少（同762百万円減）及び長期借入金の減少（同743百万円減）等が主な要因であります。純資産は、前連結会計年度末より2,013百万円増加し、23,118百万円となりました。利益剰余金の増加（同1,226百万円増）及び為替換算調整勘定の増加（同735百万円増）が主な要因であります。

なお、自己資本比率は47.5%となり、前連結会計年度末と比較して2.0ポイント増加しております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、2023年5月15日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2023年11月9日）公表いたしました「2024年3月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,838,153	3,703,708
受取手形及び売掛金	8,208,078	8,159,710
電子記録債権	1,559,730	1,520,114
商品及び製品	1,867,560	2,241,940
仕掛品	1,261,546	1,370,413
原材料及び貯蔵品	11,682,847	12,214,459
その他	1,451,110	1,402,768
貸倒引当金	△577	△548
流動資産合計	28,868,449	30,612,565
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,133,175	13,960,414
減価償却累計額	△6,469,926	△6,157,624
建物及び構築物 (純額)	7,663,249	7,802,790
機械装置及び運搬具	13,005,395	14,216,224
減価償却累計額	△9,175,407	△9,999,974
機械装置及び運搬具 (純額)	3,829,987	4,216,250
土地	2,790,748	2,727,353
建設仮勘定	419,811	357,067
その他	4,992,009	5,010,175
減価償却累計額	△4,363,213	△4,375,869
その他 (純額)	628,796	634,306
有形固定資産合計	15,332,592	15,737,769
無形固定資産	858,006	867,753
投資その他の資産		
投資有価証券	645,125	688,358
繰延税金資産	420,137	425,276
その他	235,121	237,008
貸倒引当金	△2,000	△1,948
投資その他の資産合計	1,298,384	1,348,694
固定資産合計	17,488,984	17,954,217
資産合計	46,357,433	48,566,783

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,967,952	4,205,503
短期借入金	6,834,602	8,903,931
未払法人税等	541,024	280,846
賞与引当金	550,935	684,690
製品保証引当金	12,993	12,558
その他	2,009,153	1,754,520
流動負債合計	14,916,660	15,842,051
固定負債		
長期借入金	10,044,082	9,300,588
退職給付に係る負債	126,303	147,720
その他	165,609	157,827
固定負債合計	10,335,995	9,606,137
負債合計	25,252,656	25,448,189
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,476,232	2,476,232
資本剰余金	2,640,082	2,640,082
利益剰余金	14,789,076	16,015,227
自己株式	△417,807	△417,964
株主資本合計	19,487,583	20,713,577
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	340,063	381,744
為替換算調整勘定	1,259,898	1,995,242
その他の包括利益累計額合計	1,599,961	2,376,986
非支配株主持分	17,231	28,031
純資産合計	21,104,777	23,118,594
負債純資産合計	46,357,433	48,566,783

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	33,907,529	30,202,708
売上原価	30,572,918	26,636,816
売上総利益	3,334,610	3,565,891
販売費及び一般管理費	2,294,006	2,412,914
営業利益	1,040,604	1,152,976
営業外収益		
受取利息	2,229	45,720
受取配当金	6,935	7,668
為替差益	560,437	641,781
補助金収入	27,036	29,087
助成金収入	7,652	13,202
保険解約返戻金	4,496	8,869
その他	32,238	42,479
営業外収益合計	641,028	788,809
営業外費用		
支払利息	41,126	89,618
デリバティブ評価損	42,223	33,973
その他	27,832	14,887
営業外費用合計	111,182	138,478
経常利益	1,570,450	1,803,307
特別利益		
固定資産売却益	19	6,343
特別利益合計	19	6,343
特別損失		
固定資産処分損	24,372	5,580
特別損失合計	24,372	5,580
税金等調整前四半期純利益	1,546,097	1,804,070
法人税等	433,919	287,568
四半期純利益	1,112,177	1,516,501
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,983	9,002
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,109,193	1,507,498

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,112,177	1,516,501
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,274	41,680
為替換算調整勘定	1,142,273	737,139
その他の包括利益合計	1,128,998	778,820
四半期包括利益	2,241,176	2,295,322
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,236,297	2,284,523
非支配株主に係る四半期包括利益	4,879	10,799

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,397,915	11,304,510	13,168,016	33,870,442	37,087	33,907,529
セグメント間の 内部売上高又は振替高	278,442	110,263	39,108	427,813	66,075	493,889
計	9,676,357	11,414,773	13,207,124	34,298,256	103,163	34,401,419
セグメント利益又は損失(△)	152,973	221,750	785,247	1,159,971	△138,478	1,021,493

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への売上高	—	33,907,529
セグメント間の 内部売上高又は振替高	△493,889	—
計	△493,889	33,907,529
セグメント利益又は損失(△)	19,111	1,040,604

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額19,111千円は、全社費用配賦差額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,472,900	8,432,660	11,248,235	30,153,795	48,912	30,202,708
セグメント間の 内部売上高又は振替高	273,427	199,263	34,756	507,447	64,366	571,813
計	10,746,328	8,631,923	11,282,991	30,661,243	113,279	30,774,522
セグメント利益又は損失(△)	297,176	50,511	833,636	1,181,324	△65,639	1,115,685

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への売上高	—	30,202,708
セグメント間の 内部売上高又は振替高	△571,813	—
計	△571,813	30,202,708
セグメント利益又は損失(△)	37,291	1,152,976

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額37,291千円は、全社費用配賦差額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。